

TD 勉強会 情報 72

1. ワールドスパン デルタ航空 ウエップ運賃で契約
2. 豪 LCC バージnbrルー上場株募集に人気殺到
3. アトランティックコースト航空組合、メサの敵対買収に反対
4. カーニバルクルーズ 給与天引き会社と契約
5. オービッツ上場 所有 5 航空会社を潤す
6. ロード・ファクター上昇 米航空会社 11 月実績
7. シンガポール航空 LCC タイガー・エアウェイズ設立へ
8. ライアン航空 セル&リースバック方式による B737 調達
9. エクスぺディア・コーポレット 予約ツール機能強化
10. ワールドスパン クルーズ予約ツール立ち上げ
11. その他のニュース

Travel Technology: DTW (12/4/2003)

1. Worldspan, Delta Ink Web-Fare Pact

ワールドスパン デルタ航空 ウェブ運賃で契約

Worldspan は、DL と3年間のディストリビューション契約を締結した。これにより、北米の Worldspan 旅行社は、Web 運賃を含む DL の全運賃にアクセス可能となる。DL は、全ての運賃提供の見返りに、Worldspan のブッキング・フィーの割引を受ける。割引の詳細は明らかにされていない。Worldspan は、同様契約を既に NW と UA と結んでいる。

Airlines: Asia Travel Tips, 5 December 2003

2. Virgin Blue IPO Share Offer Oversubscribed

豪 LCC バージンブルー上場株募集に人気殺到

Virgin Blue の上場株募集に 10 倍もの購入希望者が殺到している。最終的な売値は 2.25 豪ドルで、この上場により同航空会社は、23 億豪ドル (1,832 億円) の資金を得ることになる模様。2000 年の 8 月に初便就航以来急成長し、国内線シェア 30% を既に達成している豪国内線 LCC の Virgin Blue は、この資金を、中期的、長期的な成長路線の為の投資に充当する。社長の Richard Branson は、この上場の大成功は、Virgin Blue の低運賃運営が、オーストラリアの人々に受け入れられている証である、とコメントしている。Virgin Blue をサポートしてくれる人々と社員の事を考えて、応募者が殺到したにも拘らず、1 株 2.25 豪ドルに据え置いた、と述べている。社員の 94% と、世界の 250 の機関投資家、そして数千にも及ぶ顧客が、この上場株の申し込みを行なっている。株式は、2/3 が機関投資家に、1/3 がリテール・インベスターに割り当てられる模様。上場株は、12 月 8 日、ASX 証券取引所に於いて、「VBA」のコードで商い開始となる。

Airlines: DTW (12/6/2003)

3. ACA Union To Mesa: Butt Out

アトランティックコースト航空組合、メサの敵対買収に反対

ALPA (Air line Pilots Association=パイロット組合) の Atlantic Coast Airlines (ACA) 支部は、Mesa の ACA 敵対的買収計画に反対を表明した。ALPA の ACA 支部は、ACA のローコスト航空会社 (LCC) Independence Air 設立を支持しており、1ヶ月前には、新会社の為の給与と就業規則の改定に同意している。支部長の Stephen Hunt 機長は、「Mesa の敵対買収は、LCC 設立を妨害し、ACA を UA のリジョナル・フィーダー・キャリアに封

じ込める何ものでもない。これは株主と社員の利益にならない」と述べている。

Cruise: DTW (12/6/2003)

4. CCL Serves Up Payroll-Takeout Plan

カーニバルクルーズ 給与天引き会社と契約

Carnival Cruise Lines (CCL) は、給与天引き会社の E-Duction と契約し、クルーズ代金の給与控除制度を導入する。E-Duction と契約している会社の社員は、自分の給与からクルーズ代金の期間最高 6 ヶ月の割賦天引きを受けられる制度。例えば CCL クルーズ \$499 の代金は、1 回分の支払い \$38 プラス端数×13 回天引き（隔週）される。

また E-Duction 発行のペイメント・カードは、クレジット&デビットカードとしても利用でき、多くの旅行社を含む 33 百万件のマスターカード利用可能店で使用できる。旅行社にはフル・コミッションが保証される。

Travel Technology: DTW (12/8/2003)

5. Orbitz' IPO Could Mean Big Money For Airlines

オービッツ上場 所有 5 航空会社を潤す

懸案の Orbitz 上場は、所有 5 航空会社を潤すことになる。AA、UA、DL、NW、CO の Orbitz 所有 5 社は、\$215M (258 億円) を既に投資しているが、上場時に保有株の凡そ 20% (7 百万株) の売却を目論んでいる。5 社は、この一部株式売却後も、普通株式の 70%、議決権つき株式の 96% を保有する。

今月初めに発表された Orbitz の上場計画は、一株 22 ドルから 24 ドルで 4 百万株を市場に出し、諸経費控除後で凡そ \$82M (98 億円) を手に入れるようとする計画。所有 5 航空会社の 7 百万株が一株 23 ドルで売却されたとすると、航空会社 5 社には、合計 \$161M (193 億円) が転がり込むことになる。しかしながら、Orbitz は、2000 年 2 月の創立以来今年の 9 月までの累計で、▲\$163.5M (▲196 億円) の欠損を計上しており、所有 5 航空会社は、これでも儲けたことにはならない。しかしながら、所有 5 航空会社にとって、Orbitz 保有には GDS ブッキング・フィー抑制、或いは新興勢力 Online Travel Agency への対抗などの戦略的な意味合いがあり、必ずしも投資リターンの数値のみでは律しきれない。

Orbitz の上場計画には、以下の懸念材料が業界紙などで語られている。

- 上場後も航空会社 5 社のコントロールが継続される事は、一般株主の利益が最優先されない。所有航空会社の意向が強く、本来の有り得るべきオンライン事業モデルの確立に遅れるおそれがある。

- Worldspan との契約が、Orbitz のコストの安いダイレクト・リンクの展開増に歯止めをかけてしまっている。この GDS との契約が、コストの削減が大きいテクノロジーの追求を遅らせてしまうおそれがある。（Orbitz は、Worldspan の GDS 予約機能を使用している。この使用契約には、Worldspan 経由予約の最低保証枠が決められている。最低保証枠まで達しない場合は、Orbitz は Worldspan に違約金を支払わなければならない。現在 Orbitz はこの件で Worldspan と係争中。）
- CEO の Jeffrey Katz のストック・オプション契約に、尋常では無い、株価の値下がりに対応した現金一時払いが含まれている。株価が 20 ドルに下がった場合、Katz は 80 万ドル（96 百万円）を手にするようになる。株価の下がり具合では、彼は数億円の現金を手に入れることになる。

Orbitz は未だ上場日を発表していない。（証券取引委員会への上場申請書では、12 月 16 日としている。）

Airlines: DTW (12/9/2003)

6. Thanksgiving Weekend Led To Ample Traffic

ロード・ファクター上昇 米航空会社 11 月実績

Thanksgiving の週末 3 連休が、11 月の航空会社のロード・ファクター上昇に貢献している。

下表は、11 月の米国メジャー・エアラインと一部の LCC の実績。

	Traffic	Capacity	L/F	
Alaska	+18.5%	+9.7%	+5.2%P 70.0%	
American	+ 3%	- 1.6%	+3.1%P 70.6%	
America West	+ 5%	+1.2%	+2.7%P 74.0%	Traffic,L/F11 月最高記録
Continental	+8.7%	+0.7%	+5.5%P 75.3%	L/F 11 月最高記録
Delta	+2.1%	- 1.8%	+2.7%p 71.0%	
Northwest	- 1.1%	- 7.9%	+5.2%P 76.3%	
Southwest	+9.4%	+3.9%	+3.2%P 63.7%	
United	+2.4%	- 6.3%	+6.5%P 75.7%	
US Airways	+8.3%	- 1.6%	+6.7%P 72.6%	
AirTran	+30.3%	+22.0%	+4.4%P 69.1%	Traffic, capacity11 月最高記録
ATA	+19.9%	+22.2%	-1.2%P 63.4%	
Frontier	+53.8%	+20.7%	+15.2%P 70.4%	
jetBlue	+57.6%	+53.2%		

Airlines: Asia Travel Tips 9 December 2003

7. SQ To Launch New Low Cost Carrier – Tiger Airways

シンガポール航空 LCC タイガー・エアウエイズ設立へ

SQ は、シンガポールを基地とする LCC 設立の為の MOU を、パートナー会社 3 社と締結した。この新しい LCC は、Tiger Airways と呼ばれる会社で、パートナーには、Temasek Holdings、Indigo Partners(米国プライベート・インベスターズ)、Irelandia Investments Ltd (Ryanair の投資団) の 3 社。SQ は 49%の株式を保有するが、Tiger Airways は、SQ の運営とは完全に分離された LCC 会社となる。SQ の CEO、Chew Choon Seng は、Tiger の設立に当たって、次のように述べている。「我々は、西欧で成功している LCC を研究して来た。そして同じような LCC が、アジア地域でも成功するだろうとの結論に至った。フルネットワーク航空会社の 100%所有による低運賃航空会社運営では、上手く行かないことも見て来た。LCC の運営モデルには、全く異なった方式とマーケティング・アプローチが要求される。プレミアムなフルサービスとローコストの同時運営は、決して成功しない。そこで SQ はマイノリティー株主になり、LCC で成功している Ryanair のノウハウの提供と、Ryanair と Continental の投資家 Indigo Partners の協力を仰ぎ、SQ からは完全に独立した Tiger Airways の設立を決定した。」Tiger Airways は、狭胴機一機種運営による、シンガポールから飛行時間 4 時間の路線展開を計画、来年第 2 四半期には営業を開始する。

Airlines: Asia Travel Tips 9 December 2003

8. Ryanair Enters Into Sale & Leaseback Agreement for B737

ライオン航空 セル&リースバック方式による B737 調達

Ryanair は、セル&リースバック方式により B737 - 800 (10 機) を、Royal Bank of Scotland の子会社 RBS Aviation Capital から調達する。10 機の調達価格の合計は、\$ 518M (622 億円) で、2003 年 12 月から 2004 年の 3 月にデリバリーされる。リースバックの期間は 7 年間。

Business & Government Travel: DTW (12/9/2003)

9. Expedia Upgrades Corporate-Policy Control

エクスペディア・コーポレート 予約ツール機能強化

Expedia Corporate Travel は、旅行管理機能を以下の通り強化する。

- ① 出張者が、会社の規定に外れて予約を行なった場合、複数のスーパーバイザーに通知する機能。
- ② コントラクターやインタビュー応募者などの、社員以外のゲスト・アカウントの新設。
- ③ 出張者クレジット清算の、個人負担と会社負担の仕分け機能。

Cruise : DTW (12/10/2003)

10. Worldspan Unveils Cruise Tool With Credits

ワールドスパン クルーズ予約ツール立ち上げ

Worldspan は、オンライン・クルーズ予約ツールを立ち上げた。当初の段階は、Carnivals Cruise Lines, Holland America Line, Worldstar Cruise の3クルーズが対象。この Web ベース・プロダクトは、デッキ・プラン (コンフィギュレーション)・その他の船と船室のイメージ・港の情報を含む。旅行社が予約を行なうと、PNR が自動的に GDS 内に作られる。旅行社は1クルーズ予約に対して、1 GDS プロダクティブ・クレジットを受け取る。

11. その他のニュース

San Francisco 空港の新しい着陸プロシージャにより、曇天 (overcast) コンディション下の着陸が改善される。この新しいプロシージャは、Simultaneous Offset Instrument Approach(SOIA)と呼ばれるもので、雲海層の上部で航空機を、飛行場まで誘導する。SOIA の導入により、空港コンジェッションが飛躍的に改善されると期待されている。現在は、気象条件の良い時には、1 時間当たり 60 回から 65 回の着陸回数が保たれるが、Overcast コンディション時には 30 回から 35 回に減少している。(DTW12/5/2003)

Carnival Cruise Lines(CCL)は、旅行社用のポイント・システム“Fun Points”を導入する。旅行社の CCL 売上に応じてポイントが発行される。旅行社は、このポイントを船室のアップグレードや、各種のアメニティーや、寄港地のオプション・ツアー購入にあてることが出来る。

英国のメガ法人取扱い旅行社、**Hogg Robinson** は、スイスの Kuoni の法人取扱い部門である BTI Central Europe (社員数 1,600) を買収する。買収価格などの詳細は明らかに

されていない。この取引により、BTI (global corporate management company) はオランダの BCD Holdings と Hogg Robinson の 2 社の株主を持つことになる。BCD Holdings は、BTI の他にテクノロジー会社である TRX を保有している。(DTW12/8/2003)

Aloha Airgroup は、Island Air 部門の全株式を Gavarnie Holding を所有するファミリーに売却する。これにより Island Air は、ハワイに於ける三番目の独立した航空会社となるとともに、マウイ島の日間 46 便を拡大するベースを築くことになる。(DTW12/8/2003)

GetThere は、BA と Virgin Atlantic のプレミアム・エコノミー・クラスの、予約受け付けを開始する。これは、LCC の Ryanair と easyJet の予約受付開始に次ぐもので、ビジネス旅客に、より幅広い予約チャンスを提供する。(Travel Wire 12/8/2003)

連邦破産裁判所は、倒産した **Far & Wide Travel** の 1 月 30 日までの運営を許可した。債権者に対するより多くの負債の支払いに努力させるため。(DTW12/11/2003)

TD 勉強会 情報 72 (以 上)